

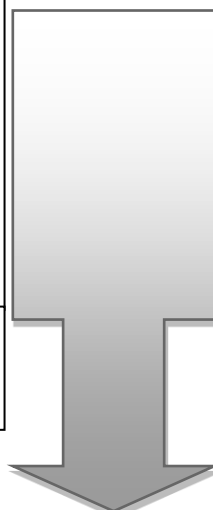
東京都立荒川工科高等学校定時制課程 グランドデザイン

【生徒／学校の現状】
 ○生徒の現状
 ・不登校経験者、発達障がいや学習障がいの傾向、外国籍、ネグレクトなど複雑な家庭環境など、特別な支援を必要とする生徒の増加
 ・義務教育段階で習得すべき基礎・基本の学力が定着していない。
 ・基本的な生活習慣が身に付いていない。
 ・コミュニケーション能力が低い。
 ○学校の現状
 ・年間を通じた放課後補習や個別学習
 ・スクールカウンセラーと連携した個別面談（一年をかけた全員と）
 ・人間力向上を目指す学校行事（満足度82%）や部活動の充実（加入率75%）

【予想される社会の変化】
 人工知能による技術の急速な進化やグローバル化によって、産業社会の構造が変革する。

【教育目標】
 1 基礎学力の定着及び伸長を図り生涯学習の基礎を築く。
 2 基本的な生活習慣の確立を図る。
 3 学習等をおし、より良く生きるための知識・技能の習得、変化に対応できる資質・能力を育成する。
 4 生涯にわたる職業観・勤労観を育成する。
 5 互いの人格を尊重し、思いやりのある人間関係を構築する。
 6 家庭・地域・関連機関と連携し、安全教育・防災教育・環境保全教育を行う。

【学校経営計画／目指す学校像】
 1 学び直す意欲をもった生徒に寄り添い、基礎学力を身に付けさせる。免許・資格を取得させ、電気系技術者として、産業社会を支える人材を育成する。
 2 知・徳・体をバランスよく育ませるとともに、新しい時代を逞しく生きていく力を育成する。
 3 全ての教育活動において協働・交流を図り、信頼で結ばれた良好な人間関係を構築する。



【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】
向上心と思いやりに溢れた人間力のある「社会人」
ものづくりを通じて自分の持てる力に気づき、産業社会を支える「職業人」



【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】
 ○高校以前の基礎的な学習から、社会的・職業的自立に向けて必要となる学力（学習意欲の向上）
 ○「職業人」に必要な専門知識や資格・技能習得の基盤となる工業科目の基本的知識や技術（専門性の向上）
 ○お互いを思いやり、適切にコミュニケーションを図る「人間力」の育成（人間関係の向上）
 ○社会人としてのマナー・態度の育成（貢献力の向上）
 ○自分の持てる力を信じ、粘り強く取り組む向上心（自尊感情の向上）

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	目指すべき生徒の将来像
知識・技能	基礎学力	一般的な読み書き計算が身に付いており、各教科の学習で活用することができる。	義務教育修了レベルの基礎学力が身に付いており、各教科で活用することができる。	高校生として必要な基礎学力が身に付いており、進路実現に向けて活用することができる。	
	専門的な知識と技能	工業分野の基礎的な知識が身に付いており、基本的な作業を行うことができる。	工業科目の基礎的・基本的知識や技能を活用して、作業を行うことができる。	工業分野の基本的な技術を身に付け、作業の手順を自ら考え、適切に判断し、課題を解決することができる。	
思考力・判断力・表現力	コミュニケーション力	人の話を集中してよく聴き、理解することができる。	自分の意見を適切な言葉で表現し、相手に伝えることができる。	自分と他者との違いや共通点を理解し、相手を思いやりながら話し合いができる。	
	場をわきまえて行動する力（判断力）	善悪の判断が付き、TPOをわきまえて、良識ある態度が身に付いている。	状況に応じて適切な振る舞いをし、自分の行動を見つめ直し、改善することができる。	いかなる状況の変化にも柔軟に対応し、自分や周りの人にとって最善の行動をとることができる。	
学びに向かう力・人間性	職業人に求められる倫理観（規範意識）	挨拶や清掃ができ、教員の指示に従って、ルールを守って行動することができる。	自らすすんで挨拶や清掃ができ、教員に相談しながら、ルールを守って活動することができる。	法令を遵守しながら、持続可能な社会の実現のために、継続的に課題に取り組み、自らの持てる力を最大限に発揮することができる。	
	向上心	自分がやりたい・行動したい事柄に気づき、明確な目標を設定することができる。	現状の自分の持てる力に気づき、その能力を伸ばそうとしている。より高い目標をもち、計画的に実践しようとしている。	設定した目標を達成するために果敢にチャレンジし、自分の持てる力を高めながら、主体的に行動することができる。	
	協働力	委員会活動や学校行事等、ホームルーム活動に積極的に参加し、自らの適性等を把握することができる。	自分の立場を考え、周囲の意見を取り入れながら、周囲の人と力を合わせて、計画的に課題に取り組むことができる。	リーダーシップを発揮し、集団の課題を的確に把握して、高い目標を設定し、一人一人が意欲的で活気に満ちた組織を作り上げることができる。	



目指すべき生徒の将来像
 向上心と思いやりに溢れた人間力のある「社会人」
 ものづくりを通じて自分の持てる力に気づき、産業社会を支える「職業人」